

昭和 62 年度農林災害の概要

北大農学部 堀口 郁夫

昭和 62 年度に北海道内で発生した主な農林災害は、7 月 2 日網走・北見地方に発生したひょう害、8 月 26 日の胆振・石狩・空知地方の大雨による水害および 8 月 31 日から 9 月 1 日にかけての台風 12 号から変った低気圧によって発生した強風・高波による風害、潮風害である。

1. 7 月 2 日網走・北見地方のひょう害

7 月 2 日、網走・北見地方で午前 10 時 20 分頃から雷雨が降り、さらに 11 時頃からひょうに変って、約 10～15 分間継続した。そのため、端野町、北見市仁頃町、美幌町、常呂町の 1 部で馬鈴薯、たまねぎ、てん菜に被害が発生した。被害の状況は表 1 のとおりである。

表 1 7 月 2 日の網走・北見地方のひょう害

地 方	作 物	被害面積	備 考
端 野 町	水 稲	150.6ha	主茎の折損、葉の裂傷
	小 麦	202.4	茎、穂の折損、倒伏
	馬 鈴 薯	219.1	茎、葉の折損と打傷
	て ん 菜	247.4	葉柄、本葉の折損と打傷
	た ま ね ぎ	135.6	本葉、葉鞘部の折損と打傷
	そ の 他	116.7	
	計	1,071.8	
北見市仁頃町	小麦, 馬鈴薯, てん菜, その他 合 計	135.6	
美 幌 町	て ん 菜	415	本葉裂傷
	た ま ね ぎ	50	本葉折損
	計	465	
常 呂 町	馬 鈴 薯	10.9	
	て ん 菜	15.6	
	そ の 他	11.0	
	計	37.5	
	合 計	1,709.9ha	

(道農務部調べ)

表-2 8月26日胆振、石狩、空知地方の大雨による水害

(道農務部調べ)

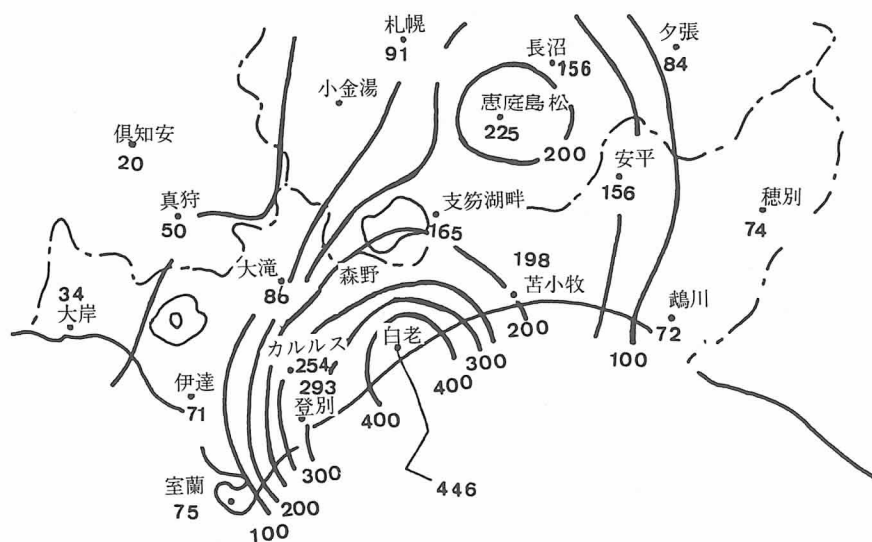
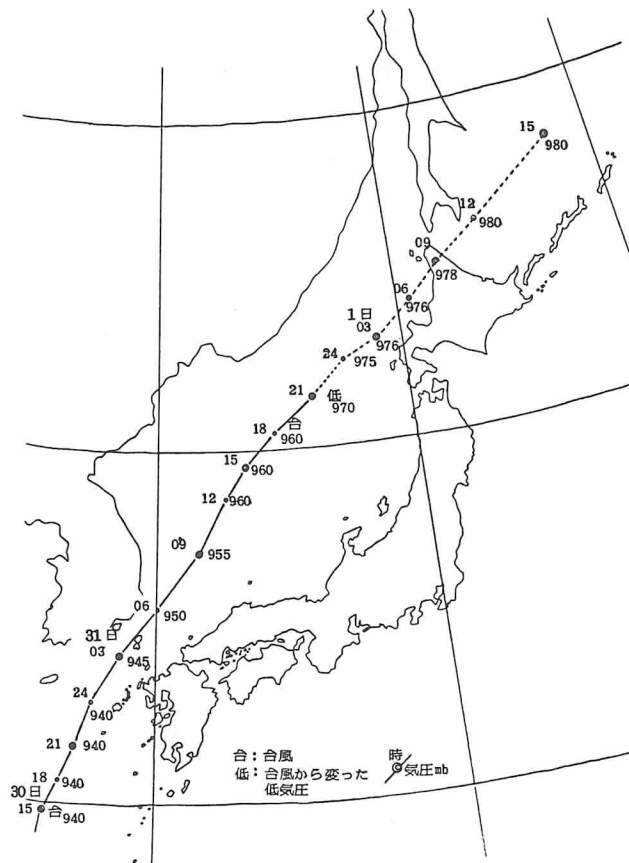


図-1 8月25日21時～27日9時までの総雨量分布(札幌管区気象台)

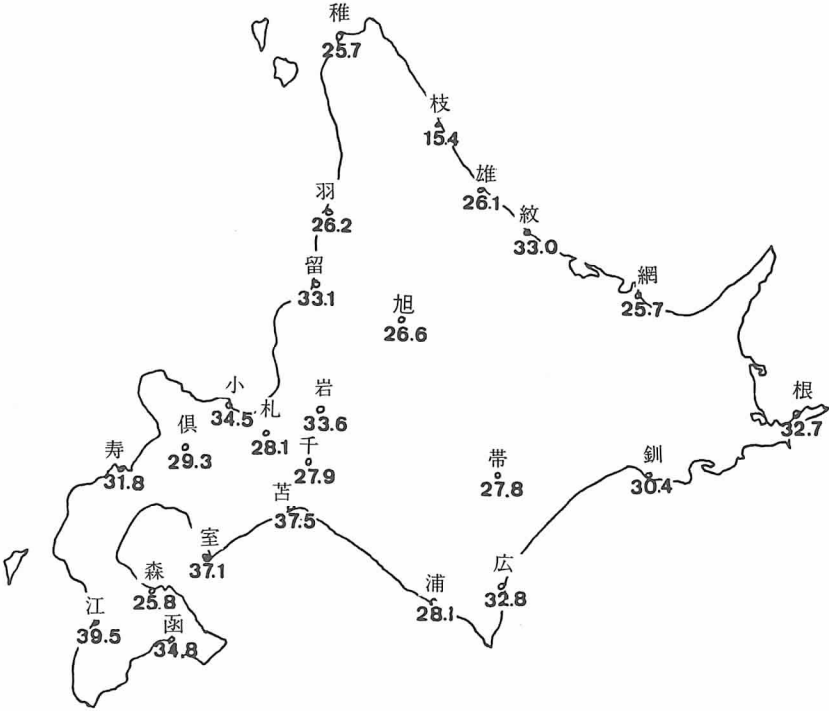


図－2 台風12号の経路図（札幌管区気象台）

3. 9月1日台風第12号から変った低気圧による強風害

台風第12号は、図－2に示すごとく日本海を北上し、8月31日21時、函館の西海上約400kmで、中心気圧970mbの温帯低気圧に変わった。しかし、低気圧に変わっても中心気圧はほとんど変わらず9月1日9時、北海道北部に達した時でも978mbの台風なみの勢力であった。台風から変った低気圧が北海道に近づいた31日夜半から全道的に強風が吹きだし、各地で風による被害と日本海の沿岸地方では高波による被害が発生した。各地の最大瞬時風速を図－3に示す。農業被害地区は、石狩、空知、後志など8支庁におよび、被害田畑総面積45,768haである。特に被害が著しかったのは、空知、後志、檜山の水稲と、後志の果樹で、水稲は倒伏、潮風による登熟停止、果樹はリンゴ、ブドウ、なしの落果、倒木が主である。

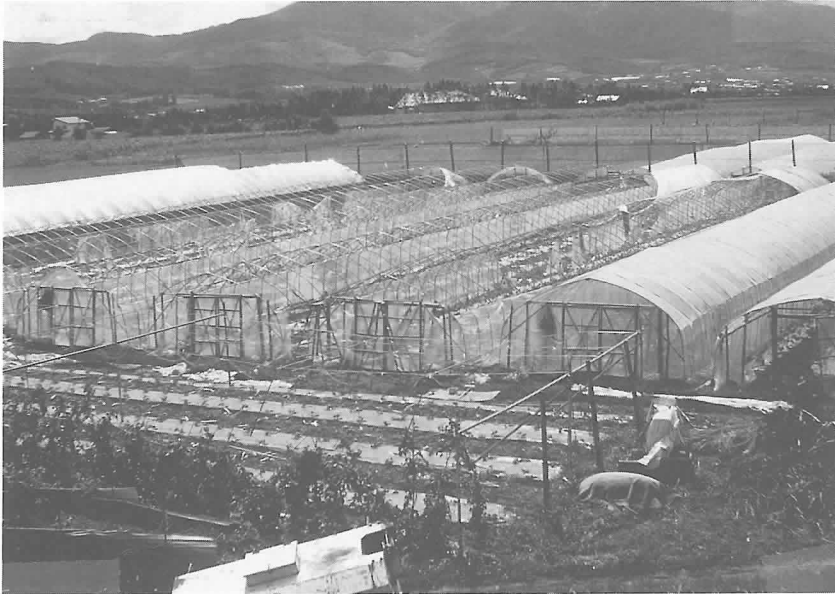
表－3に支庁別、作物別被害面積を示す。



図－3 8月31日～9月1日までの各地の最大瞬間風速 (m/s) (札幌管区気象台)

表－3 9月1日台風第12号から変った低気圧による強風害 (道農務部調べ9/14現在)

支庁	水 稲	豆 類	馬 鈴 薯	雑穀類	工芸作物	果 樹	野 菜	飼料作物	その他	合 計
石狩	1600ha	671ha	0ha	2ha	0ha	51ha	117ha	232ha	10ha	2,683ha
渡島	1152	54	0	0	0	164	498	252	1	2,121
桧山	3118	1431	0	90	0	14	234	110	0	4,997
後志	2354	1543	124	55	418	1868	1327	361	23	8,073
上川	0	0	0	88	13	60	31	34	0	226
留萌	396	183	0	8	0	110	16	24	0	737
網走	0	642	0	0	22	6	391	1035	0	2,096
胆振	1314	1104	0	0	477	82	495	249	1	3,722
日高	0	0	0	0	0	6	7	0	0	13
十勝	0	2169	0	154	0	0	749	1100	1	4,173
空知	9018	840	31	1492	87	217	288	84	19	12,076
合計	18952	8637	155	1889	1017	2578	4153	3481	55	40,917



写真－1 余市町におけるビニールハウスの被害（9月2日）



写真－2 仁木町におけるリンゴの落果と倒木（9月2日）